

住宅版エコポイント制度とは？ 〈エコポイント制度概要〉



住宅版エコポイント制度って何？

平成21年12月8日に、「明日の安心と成長のための緊急経済対策」が閣議決定され、『住宅版エコポイント制度の創設』が盛り込まれました。

平成21年度第2次補正予算の成立を条件にして、エコリフォーム又はエコ住宅の新築をされた方は、様々な商品・サービスと交換可能なエコポイントを取得できる制度です。

※『住宅版エコポイント制度』は、経済産業省、国土交通省、環境省の三省合同事業として実施される予定です。



エコポイント発行の対象は？

1. エコリフォームの場合

●窓の断熱改修

①内窓の新設（二重サッシ化）

②窓の交換（複層ガラスを組み込んだ窓への交換）

③ガラス交換（複層ガラスへの交換）

●外壁、天井又は床の断熱材の施工

※これらに併せて、バリアフリーリフォームを行う場合、ポイント加算されます。

2. エコ住宅の新築

●省エネ法のトップランナー基準（省エネ基準+ α （高効率給湯器等））相当の住宅

●木造住宅（省エネ基準を満たすものに限る）



エコポイントの発行対象時期は？

エコリフォームの場合

平成22年1月1日以降に工事に着手、
補正予算の成立以降に工事完了し引き渡しされたもの

エコ住宅の新築の場合

平成21年12月8日～平成22年12月31日に建築着工（根切り工事又は基礎杭打ち工事の着手）
したものの（平成21年度第2次補正予算の成立日以降に工事が完了し、引き渡されたものに限る）



発行されるエコポイントはどれくらい？

エコリフォームの場合

標準的な戸建て住宅に内窓（10窓）を設置・・・15万前後のポイント

エコ住宅新築の場合

標準的な戸建て住宅を新築・・・1戸当たり30万前後のポイント

※現時点での行政公表より

本掲載情報は、平成21年12月24日に、経済産業省と国土交通省より公表された内容を抜粋したものです。

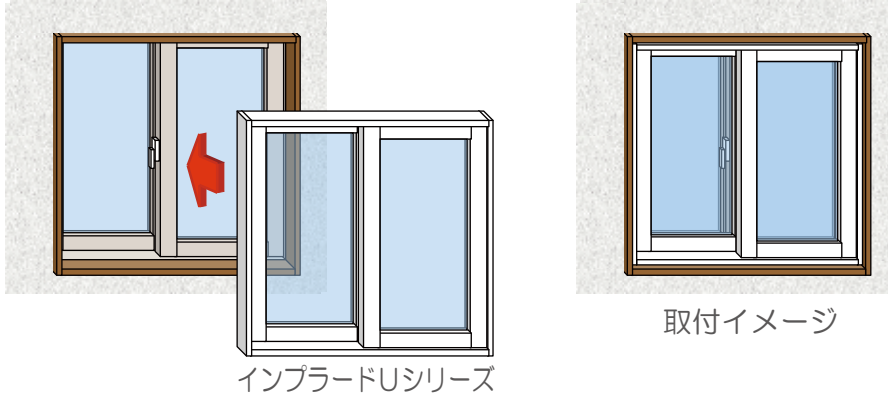
詳細につきましては、経済産業省・国土交通省のホームページでご確認ください。

窓のエコリフォーム

窓のポイント還元対象となる3つの断熱改修方法をご案内します。

① 内窓の新設

既存窓の室内側に樹脂内窓を追加取付して「二重窓」にする。

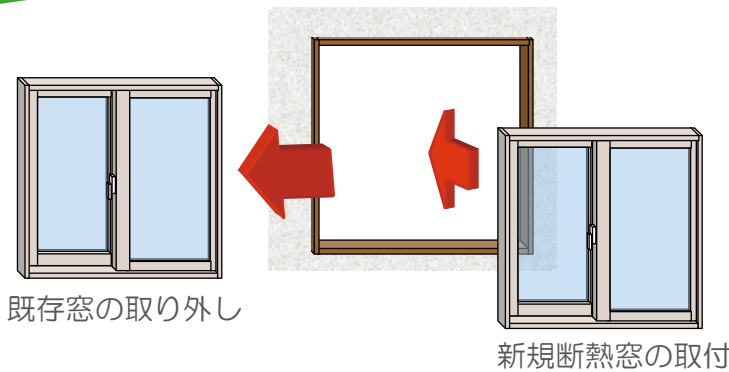


当社対応予定商品

- ・インブレードUシリーズ
- ・リクラスなど

② 窓の交換

古いサッシを枠ごと外して新しい断熱窓を取付する。

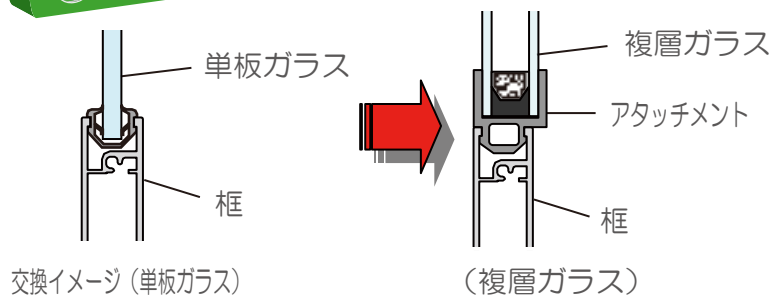


当社対応予定商品

FNS-70P
Super70Pなど

③ ガラス交換

単板ガラスをアタッチメント付き複層ガラスに取り替える。



※省エネ基準地区により対象ガラス条件が異なりますのでご注意ください。

アタッチメント付
複層ガラスなど

※単板ガラスを複層ガラスに交換するためのアタッチメントを使っている複層ガラスです。
※詳細は、ガラスメーカーにお問い合わせください。

本掲載情報は、平成 21 年 12 月 24 日に、経済産業省と国土交通省より公表された内容を抜粋したものです。

詳細につきましては、経済産業省・国土交通省のホームページでご確認ください。